

提出順	6	発言順	6	令和 2 年 2 月 19 日
				午前・午後 2 時 38 分受領

( 3 枚中No. 1 )

2020 年 2 月 19 日

安曇野市議会議長 召田 義人 様

安曇野市議会議員 遠藤 武文

## 一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 2 年安曇野市議会 3 月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問 時間	20 分
答弁を求める者	<input checked="" type="checkbox"/> 市 長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 (                    )		
	担当部長 <input type="checkbox"/> 総務部 <input checked="" type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 財政部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input checked="" type="checkbox"/> 農林部 <input checked="" type="checkbox"/> 商工観光部 <input checked="" type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input checked="" type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 (                    )		
質問事項	観光振興ビジョンの見直しについて		

質問の要旨 (具体的に記載してください)

- 第 2 次総合計画に「日本版 DMO の構築を目指す」としていることについて
  - 昨年「HAKUBA VALLEY TOURISM」「松本市アルプス山岳郷」「白馬村観光局」が DMO に登録された。本市では候補法人の登録すらない。大きく出遅れたことをどう捉えているか。【市長に問う】
  - 3 年前に、地方創生推進交付事業として、講師を招いて DMO 研修会を開催している。その成果および、その後の展開について伺う。【商工観光部長に問う】
  - 「(市長 2016 年 6 月)日本版 DMO を担う組織として、観光協会がコーディネート役となる必要性が求められている」「(前商工観光部長 2016 年 9 月)観光協会を軸に広域的な視点での取り組みを含め検討を進めていきたい」「(市長 2016 年 12 月)DMO への移行を視野に入れ、安曇野市観光協会を中心に観光業者に積極的に議論をいただかなければならない」  
もう 4 年になろうとしている。観光協会に任せ、座して待っているのか。【商工観光部長に問う】
  - 「(前商工観光部長 2017 年 3 月)スポーツツーリズム、グリーンツーリズム、ヘルスツーリズム、エコツーリズム、産業観光等のニューツーリズム全般について検討を加え、今後 10 年間の観光行政全般を見据えて第 2 次総合計画に位置付けたい」  
県はユニバーサルツーリズムを推進している。国は宙ツーリズム、ONSEN・ガストロノミーツーリズムなど、テーマ別観光の支援に積極的。観光事業者の共同事業体、同業者組合でこれらに対応できるのか。観光協会に DMO を期待するのは酷ではないか。



